

# 忠清南道の住民自律海洋環境保全 優秀事例

〈海洋環境チーム長 キム・ユンソプ〉



忠清南道  
(海洋政策課)

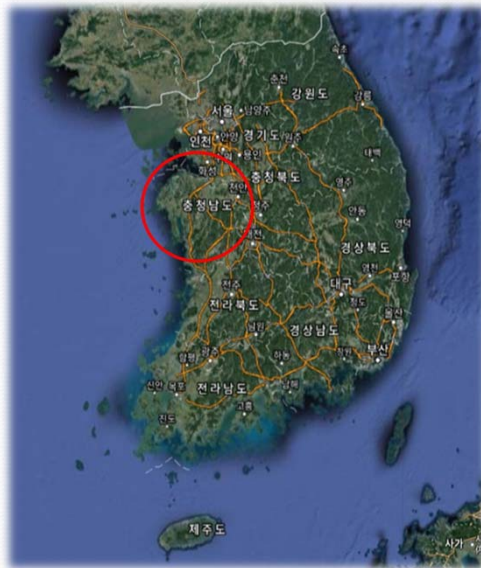


## 〈目次〉

- I. 忠清南道の一般現況紹介
- II. 忠清南道、きれいな海洋環境作り
- III. 道民と共に行うきれいな海洋環境作り
  - ‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村運営
  - ‘1社1沿岸手入れ運動’ の活性化
- IV. 最後に



# I. 忠清南道の一般現況紹介



忠清南道のロゴ：一抱えにできないほどの大きい木を象徴している

<道民を中心に共に生きる 幸せな忠南を祈願>

## ○ 忠清南道の一般現況

- 人口：2,105,959人
- 面積：8,226km<sup>2</sup>
- 海岸線の長さ：1,242km
- 干潟の面積：357km<sup>2</sup>
- 島嶼現況：268個(有人 33, 無人 235)






忠清南道のロゴ：一抱えにできないほどの大きい木を象徴している  
 <道民を中心に共に生きる 幸せな忠南を祈願>

○忠清南道の一般現況

- 人口：2,105,959人
- 面積：8,226km<sup>2</sup>
- 海岸線の長さ：1,242km
- 干潟の面積：357km<sup>2</sup>
- 島嶼現況：268個(有人 33, 無人 235)



## Ⅱ. 忠清南道、「きれいな海洋環境作り」



海洋ゴミの発生現況



海洋ゴミの発生現況



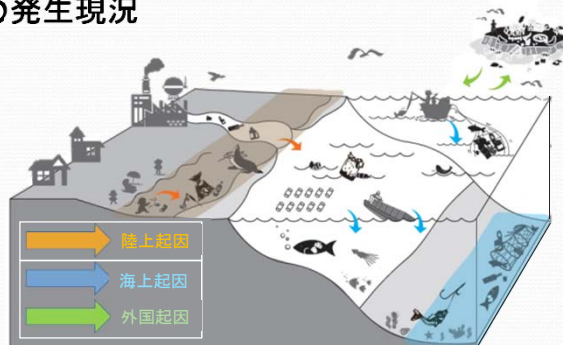
## 海洋ゴミの発生現況



## 海洋ゴミの発生現況



## 海洋ゴミの発生現況



### <韓国の年間海洋ゴミの発生量('13年)>

◆ 176,807トン [陸上起因 118,437 (67%)、海上起因 58,370 (33%)]

\* (陸上起因): 山・渓谷・河川周辺雑木類、各種生活ゴミ、廃ビニールなど農耕用廃棄物

\* (海上起因): 漁網、漁具の流失量 44,081トン(76%)、港湾流入量 7,560トン(13%)、  
その他 6,729トン(11%)

## きれいな海洋環境作り

### 海洋ゴミ総合対策樹立

忠清南道、「西海岸ビジョン」宣言 (2014.)

アンビジョン道知事、「清掃は地域発展の大きい原動力」(2015. 2.)

海洋生態系の保全・海洋環境改善のための総合対策樹立が必要

“忠清南道 きれいな海洋環境作り”推進



## きれいな海洋環境作り

海洋ゴミ回収・処理事業など 環境改善事業 推進



### Ⅲ. 道民と共に行うきれいな海洋環境作り

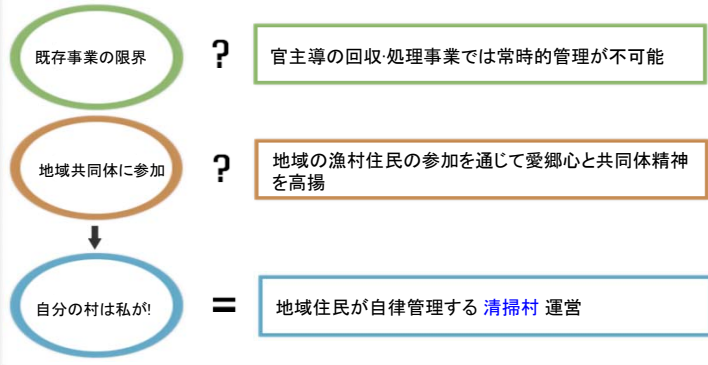
- ‘自分の村の海洋ゴミは私が’清掃村運営
- ‘1社1沿岸手入れ運動’活性化



## きれいな海洋環境作り

### ‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村を運営

海洋ゴミ管理のために代案が必要



## きれいな海洋環境作り

### ‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村運営

2017年 7月時点で、漁村全体の 40.6% 参加

区分	参加村 (か所)	回収量 (トン)	優秀 認証村選定	インセンティブ (ウォン)	備考
2015年	29	155.7	認証村3か所	300,000,000	17.6% 参加
2016年	48	286.4	認証村 3か所 優秀村 5か所	150,000,000 50,000,000	29.1% 参加
2017年	67	390トン (目標)	認証村 3か所 優秀村 10か所	150,000,000 250,000,000	40.6% 参加

※ 忠清南道 全体漁村合計 : 165か所





## きれいな海洋環境作り

### ‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村運営



住民自律回収、自治体処理(集荷所活用)



インセンティブ事業費活用、美観改善事業推進



## きれいな海洋環境作り

### ‘1社1沿岸手入れ運動’ 活性化

地域の企業や団体が一緒に沿岸の手入れ運動

#### ‘1社1沿岸手入れ’ 運動

道内の港、入り江、海水浴場、河口など、沿岸海岸の清潔を維持するために、地域団体と企業が自立的に実施する海洋浄化ボランティア活動

→ 団体・企業が一つ以上の沿岸を管理(‘1社1沿岸手入れ’)

※ ’15年 28の団体、24トン回収 / ’16年 39の団体 282.89トン回収

2017年 7月基準、61の企業・団体が参加



## きれいな海洋環境作り

‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村を運営



企業を訪問、広報、協約を締結



## きれいな海洋環境作り

‘自分の村の海洋ゴミは私が’ 清掃村を運営



1社1沿岸手入れ運動推進



#### IV. 最後に

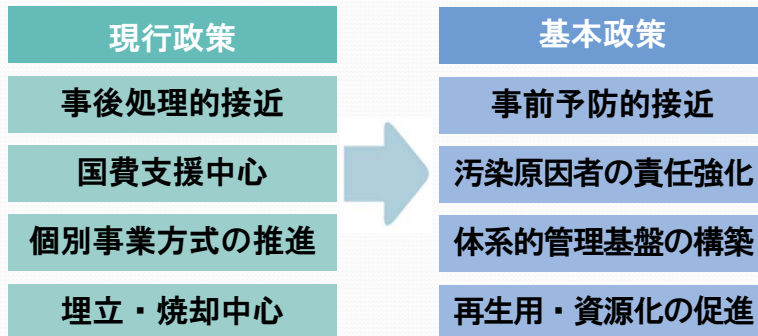


海洋環境保全のために  
これから進む方向は？



海洋環境保全のために  
これから進む方向は？

‘片付ける ‘から’ 捨てない’ へ



海洋環境保全のために  
これから進む方向は？

私たちの小さな関心と実践が  
健康な海、活気に満ちた漁村をつくれます。





ありがとうございました